

# 社長、バリアに挑む

ハンディキャップを武器にして

ワールドバイオニア 中園 秀喜 (ペンネーム・岩淵紀雄) = 著

■ 四六判・上製・272ページ ■ 定価(本体1,500円+税)



ISBN4-496-03296-1

中園 秀喜(なかぞの ひでき) 1948年、大分県生まれ。3歳の時、猩紅熱にかかり失聴。写真家、会社勤務を経て、現在、株式会社ワールドバイオニア・代表取締役兼バリアフリー・アドバイザー。

ペンネーム岩淵紀雄の名で、『しじみ貝の詩』『自立への条件』(以上、NHK出版)、『燃える手で友よ!』『喜怒哀楽そして夢』(以上、主婦の友社)、『進めよう! 耳と言葉が不自由な人々のバリアフリーを!!』(ベター・コミュニケーション研究会)などの著書がある。他にワールドバイオニア編『「耳の不自由な人の生活」を知る本—心の支援とサポート器具—』(小学館)など。

NHK「聴覚障害者の時間」司会、自治省消防庁・視覚障害者安全対策会議幹事会委員、旧厚生省・聴覚障害者福祉機器調査委員会委員、経済産業省「共用品・サービス」企画委員会委員などを歴任。



聴覚障害者のためのバリアフリーをビジネスに育てた男の  
体当たり経営10年の記録。起業、そして今日まで。

あなたに言いたい。

「生まれてきてよかった」と言えるような積極的な生き方をしてほしいと思う。

あなたが、道づくりの努力をする人になっていただきたい。

つまり、先輩たちによって切り開かれた道を、誰もが通れるようにしていくのは

次の世代の人々の社会的な役割だと思う。

この時代に生きる者としての役割を積極的に担ってほしい。

「本書」はじめに「より」